

令和4年度 授業計画書(シラバス)

授業科目名							
地域医療と鍼灸2							
学科・昼夜	学年	学期	担当教員名			実務経験	
鍼灸学科・夜間部	3年	4期	斎藤 俊輝			○	
分野区分	教育課程			講義形式	単位	コマ数	
専門分野	社会はり学・社会きゅう学			座学	1	10	
科目概要							
高齢化社会において、はり師・きゅう師がいかに地域医療に寄与できるのかを学ぶ。また高齢者に施術するにあたって必要となる制度上の知識や往診時の注意点等を学ぶ。							
目標							
一般目標(GIO) 本講義を学習することで達成されるべき目標		①高齢化社会の現状を学ぶ。 ②地域ケアの概要を学ぶ。 ③高齢者への往診時の留意点を学ぶ。					
到達目標(SBO) 一般目標を達成するために必要な具体的な内容、客観的な指標(合格基準)		①高齢化社会の状況について述べるができる。 ②地域ケアの概要について述べるができる。 ③高齢者特有の疾患についての知識を述べるができる。					
履修に必要な予備知識や技能							
①「リハビリテーション医学」で学んだ地域ケアについての知識 ②「臨床医学各論」で学んだ疾患の知識							
教科書・参考書							
参考書:リハビリテーション医学(東洋療法学校協会編)							
受講上の注意							
はり師・きゅう師が社会問題にたいしていかに貢献できるかを常に考えること。また、リハビリテーション医学や臨床医学各論等の科目で学習済みの内容については予習しておくこと。							
成績評価方法							
評価方法	定期試験	小テスト (チェックテスト)	レポート	実技試験	プレゼンテーション	その他	(合計)
評価割合(%)	100						100
回数	授業内容			教科書	教材・持ち物		
第1回	高齢化社会の現状				プリント・筆記用具		
第2回	地域ケアと鍼灸①				プリント・筆記用具		

令和4年度 授業計画書(シラバス)

第3回	地域ケアと鍼灸②		プリント・筆記用具
第4回	地域ケアと鍼灸③		プリント・筆記用具
第5回	往診時の留意点		プリント・筆記用具
第6回	生活習慣病と鍼灸①		プリント・筆記用具
第7回	生活習慣病と鍼灸②		プリント・筆記用具
第8回	生活習慣病と鍼灸③		プリント・筆記用具
第9回	定期試験		筆記用具
第10回	定期試験のフィードバック		プリント・筆記用具
実務経験と本講義との関連について			
<p>介護職員(初任者研修了)として社会福祉法人にて3年間勤務の実務経験、並びに東京都を中心に、9年間、自宅施術所と往診を中心に主に整形外科疾患の施術を行っている。</p>			
メールアドレス			
t.saito-t@nihonisen.ac.jp			